

AVerVision A30

ユニバーサルカメラ

ユーザーマニュアル



警告

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。VCCI-A

注意

本書に記載された情報については十分に信頼性が確認されていますが、記載内容の誤りについては、一切責任を負いません。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

リモコンの電池に関する安全上の注意

- ・ 電池は湿気のない涼しい場所に保管してください。
- ・ 使用済みの電池をゴミ箱に捨てないでください。使用済みの電池は、各自治体の指定する処分方法に従って適切に処分してください。
- ・ 長時間にわたって電池を使用していない場合は取り外してください。漏電と腐食により、リモコンが破損する恐れがあります。
- ・ 古い電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。
- ・ 異なる種類の電池を一緒に使用しないでください。(アルカリ、マンガン (炭素亜鉛)、またはニッケルカドミウム)。
- ・ 電池を火で燃やして処分しないでください。
- ・ 電池の端子をショートさせないでください。

免責事項

本文書は、公開された時点での製品情報と仕様を編集および公開したものです。本文書の内容と文書内で説明されている製品の仕様は事前の通知無く変更される場合があります。AVer は、予告なくそのような変更を行う権限を有します。AVer やその関連会社は:(1) この文書は情報の完全性もしくは正確性を保証するものではありません。(2) 本書の情報について利用や信頼について責任を負いません。AVer は、本書の情報を信頼したことによるいかなる損害(間接損害を含む)に責任を負いません。

商標

「AVer」は AVer Information, Inc. の登録商標です。本書記載の、その他の商標については説明を目的としており、その他の登録商標は各権利元に帰属します。

著作権

本書は AVer Information Inc. が著作権を保有します。本書は AVer Information Inc. 及び アバー・インフォメーション株式会社から事前に文書による許諾を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複製、送信、複写、翻訳、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

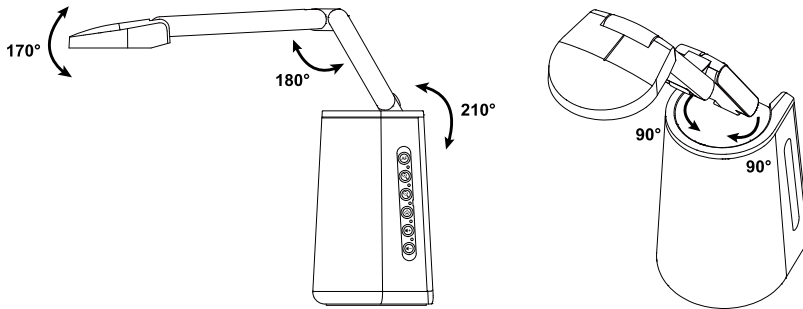
©2022 AVer Information Inc. All rights reserved. | April 29, 2022

注意

本書に記載された情報については十分に信頼性が確認されていますが、記載内容の誤りについては、一切責任を負いません。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

取り扱い上の注意

- 火災や感電の危険を防ぐため、本製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 製品に不正な改造が加えられた場合、製品保証対象外になります。
- カメラを落としたり、物理的な衝撃を与えないでください。
- カメラの故障を防ぐため、電源の電圧は正しく設定の上ご使用ください。
- 配線コードや電源プラグ破損防止のため配線を踏む可能性のある場所にカメラを設置しないでください。
- 下図に表記された可動範囲内でアームを動かし、撮影範囲を調整してください。



その他のヘルプ

FAQ、テクニカルサポート、ソフトウェア、およびユーザーマニュアルのダウンロードについては、次の Web サイトをご覧ください。

- ・テクニカルサポート: <https://jp.aver.com/technical-support>。
- ・製品資料(ダウンロードセンター) <https://jp.aver.com/download-center>。

連絡先

アバー・インフォメーション株式会社

HP: <https://jp.aver.com/>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-26 立花新宿ビル 7 階

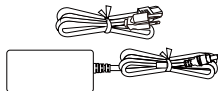
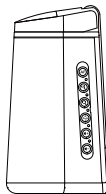
TEL : 03-5989-0290

目次

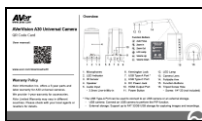
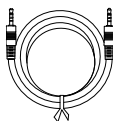
パッケージ同梱物.....	1
製品紹介.....	2
製品概要.....	2
操作ボタン.....	3
アーム可動範囲.....	4
機器との接続.....	5
操作リモコン.....	6
カメラの自動回転.....	7
カメラ設定.....	9
OSD メニュー.....	9
イメージ.....	10
ピクチャーインピクチャー.....	11
プレゼンテーション.....	12
オーディオ.....	13
設定.....	14
システム.....	15
OSD メニュー階層表.....	16
製品仕様.....	18
トラブルシューティング.....	20

パッケージ同梱物

カメラ本体	電源アダプタ 電源ケーブル* (12V, 2A)	操作リモコン	USB 2.0 ケーブル (約 1.8 m) Type-C/Type-A
-------	--------------------------------	--------	--



3.5mm ステレオミニケーブル (約 1m)	QR コード印字カード	製品保証書**
-------------------------	-------------	---------

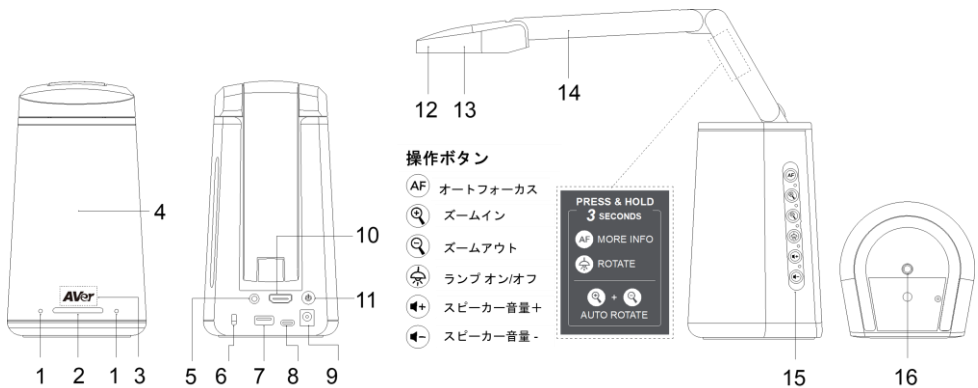


* 電源コードの形状は、販売される地域のコンセント形状により異なります。

** 日本のみ同梱

製品紹介

製品概要



1. マイク
2. 状態表示 LED
 - 赤点灯: スタンバイ中
 - 赤点滅:カメラ起動中
 - 青点灯:カメラ使用中
 - 青点滅:カメラ終了中
3. 赤外線リモコン用・赤外線受光部
4. スピーカー(6 m程度)r
5. 音声入力(3.5mm ライン入力/マイク入力)
6. ケンジントンロック取付口
7. USB Type-A 端子 (Note 1)
8. USB Type-C 端子
9. 電源差込口(Note 2)
10. HDMI 出力端子
11. 電源ボタン(Note 3)
12. LED ランプ
13. カメラレンズ
14. 折りたたみアーム
15. 機能ボタン
16. 1/4 インチ三脚取付穴

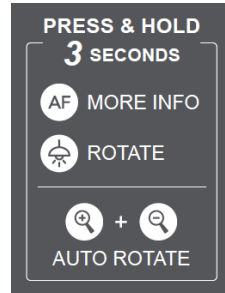
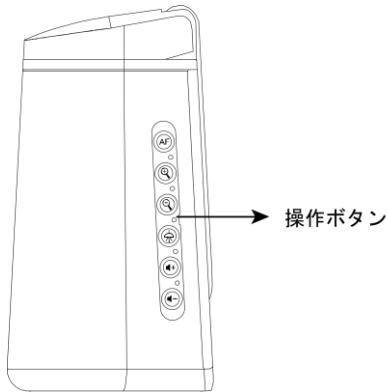
[Notes]

1. USB Type-A 端子は、USB カメラまたは外部ストレージへの接続に使用できます。
 - USB カメラの場合 : USB カメラの映像を取り込み、PIP 表示時に使用できます。
 - 外部ストレージの場合: 最大 32GB の映像・静止画の撮影データを保存できます。(対応フォーマット: FAT32)
2. 付属電源アダプタを使用しカメラへの給電が必要です。カメラ通電時 LED は赤点灯します。
3. 電源ボタンを押し、カメラを起動します。起動中は LED は赤点滅し、起動が完了すると LED は青点灯します。カメラの電源をオフにするには再度電源ボタンを押しします。
カメラ終了中は LED は青点滅し、電源オフの状態では赤点灯します。







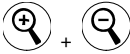
操作ボタン

操作ボタンを使用し、各操作を行うことができます。

本体ラベルにはショートカット機能が記載されています。









操作ボタンの内容

ボタン	操作内容
	<ul style="list-style-type: none">■ 短押し→オートフォーカス実行■ 3秒長押し→OSDメニュー表示(再度長押しでOSDメニュー非表示)
	<ul style="list-style-type: none">■ 短押し→ズームイン(拡大)■ 長押し→連続ズームイン
	<ul style="list-style-type: none">■ 短押し→ズームアウト(縮小)■ 長押し→連続ズームアウト
	<ul style="list-style-type: none">■ 短押し→LEDランプのオン・オフ■ 3秒長押し→ビデオ映像の0°・180°回転
	<ul style="list-style-type: none">■ 短押し→スピーカーの音量を上げる■ 長押し→スピーカーの音量を連続で上げる
	<ul style="list-style-type: none">■ 短押し→スピーカーの音量を下げる■ 長押し→スピーカーの音量を連続で下げる
	<ul style="list-style-type: none">■ 2つのボタン同時押しで、自動回転機能のオン/オフを切り替えます。自動回転機能により、ビデオ映像が正しい向きで表示され、映像が上下逆に表示された場合、画像が自動的に反転します。詳細については、〈自動回転〉の章を参照してください。

OSD メニュー上でのボタン操作

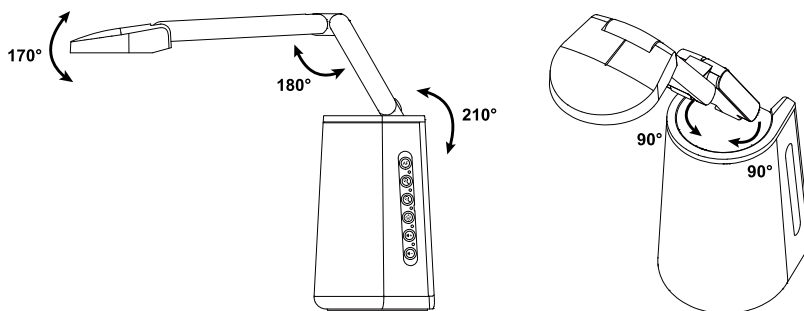
操作ボタンを使用して、OSD メニューの操作を行います。OSD メニューの詳細については、〈OSD〉メニューの章を参照してください。

ボタン	操作内容
	<ul style="list-style-type: none">■ 3 秒長押しで OSD メニュー表示・再度長押しで OSD メニュー非表示■ 前の階層に戻る
	上
	下
	左
	右
	決定

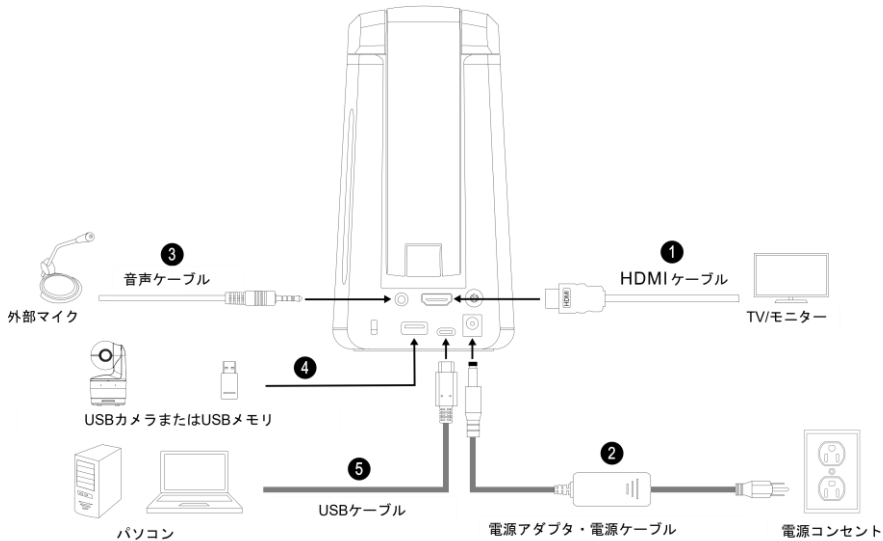
上、下、左、右のボタンは、次の場合に使用できます。

- ・OSD メニューで項目を選択
- ・PIP モードで[手動]を選択中、サブカメラ表示位置の位置調整
- ・プレゼンテーション機能設定中の操作

アーム可動範囲



機器との接続



1. HDMI ケーブルでの接続:

- カメラ本体と TV・ディスプレイを接続します。カメラ映像の出力、OSD メニューを表示できます。

2. 電源アダプタの接続:

- カメラ本体と電源アダプタ・電源コードを接続すると本体 LED は赤色に点灯します。

3. 音声入力の接続:

- ライン入力レベル: 最大 1Vrms
- マイク入力レベル: 最大 50mVrms 供給電圧: 2.5 +/- 0.5 (V)
- 外部マイクを接続した場合、内蔵マイクは無効になります。
- Google ハンゲアウト (Windows)、Skype (Mac)、Teams (Windows および Mac) などのビデオ会議ソフトウェアは自動的に音量を調整するため、音量ボリュームが均一にならない場合があります。

4. USB (Type-A 端子) の接続

- USB カメラの場合: PIP 機能で使用する USB カメラを接続します。
- 外部ストレージの場合: 撮影保存に使用する最大 32GB (FAT32) の USB 外部ストレージを接続します。

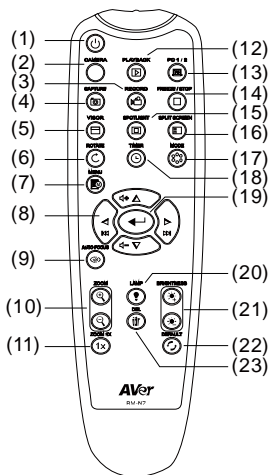
5. USB (Type-C 端子) の接続:

- 製品付属の USB2.0 ケーブル (TypeC-TypeA) を使用し、Teams や Zoom などの Web 会議に使用するパソコンと接続します。

操作リモコン

リモコンには 2 本の単 4 電池が必要です。使用前に、電池が正しく取り付けられているか確認してください。
リモコンではカメラのすべての機能を使用できます。

	ボタン名	機能
(1)	電源	カメラの電源オン・オフ
(2)	カメラ	カメラモード切り替え (ライブ映像)
(3)	Record	録画の開始/終了 (外部ストレージ接続時)
(4)	録画	静止画の撮影 (外部ストレージ接続時) 連続撮影モード時は再度押すと撮影停止
(5)	マスク	マスクサブメニューを呼び出します。マスクはプレゼンテーション画面の一部を覆って、プレゼンターは必要に応じて資料を表示することができます。
(6)	回転	カメラモードおよび再生モードで画像を 0/180° 回転します。
(7)	メニュー	OSD メニューの表示・非表示 OSD メニューで項目を選択、または OSD メニューで前/次の階層を表示・移動します。
(8)	▲、▼、◀、▶	ズーム時、上下左右に表示位置を調整します。 再生モード時、▲▼で音量を調整 再生モード時、◀▶をビデオ再生位置を調整
(9)	オートフォーカス	オートフォーカスを実行します
(10)	ズーム +/-	カメラ映像のズームイン・ズームアウト
(11)	ズームリセット	ズーム倍率を 1 倍に戻します。
(12)	再生	USB ドライブに保存されたビデオ・静止画を再生します。 - ▲、▼、◀、▶ で再生するビデオ・静止画を選択します。 - (◀) ボタンでビデオ・静止画を表示します。 - (◀) ボタンを再度押した場合ビデオ一時停止 - Freeze/Stop ボタンを押すとプレイバック終了
(13)	PC 1/2	このボタンは使用しません。
(14)	フリーズ/停止	- (カメラ映像表示時)カメラ映像の一時停止 - (プレイバック時)再生ビデオの一時停止
(15)	スポットライト	スポットライトサブメニューを呼び出します。スポットライトはプレゼンテーション画面にボックスをスポットライト表示します。ボックスのサイズを調節して移動させることができます。
(16)	画面分割	画面を 2 つに分割します。一方のディスプレイでは内蔵カメラからのライブ画像を表



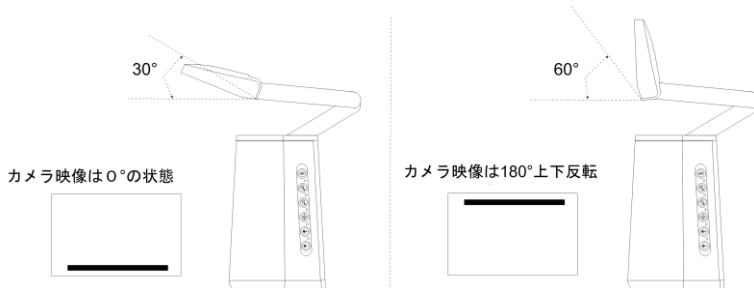
ボタン名	機能
(17) モード	示し、もう一方のディスプレイでは 8 個のサムネイルサイズの写真/ビデオをメモリから表示します。 撮影モードを切り替えます。(ノーマル、高品質、動画)
(18) タイマー	タイマーボタンを押して、OSD メニューのプレゼンテーションタイマー設定ページに入ります。タイマーカウントダウンの開始/一時停止/停止を選択します。 タイマー間隔を選択して、タイマー期間を設定します。
(19) (決定)	選択(再生モード、OSD メニュー使用時) ビデオ再生/一時停止(再生モード時、ビデオ選択後)
(20) 照明	カメラヘッド LED ライトをオン/オフにします。
(21) 明るさ+/-	カメラ映像の明るさを調整します。
(22) 初期化	工場出荷時設定にリセットします。
(23) 削除	Delete the selected picture/video in Playback mode. 再生モード時に、選択された写真/ビデオを削除します。

カメラの自動回転

A30 はカメラヘッドに G センサーを搭載しています。カメラヘッドを上下に回すと、本機の自動回転機能を有効にして、ライブ画像の 0/180° を自動的に反転させることができます。

自動回転機能を動作させるには、事前に自動回転機能を有効にしてください。詳細については、〈画像〉の章の自動回転を参照してください。

- カメラヘッドの角度が 30° 未満の場合、ライブ画像は 0° の状態です。(回転しません)
- カメラヘッドの角度が 60° を超えた場合、ライブ画像は自動的に 180° 回転します。



A30 ユニバーサルカメラは書画カメラやウェブカメラとして使用できるため、自動回転機能により、ライブ画像が正しい向きで表示されるようになり、画像が上下逆に表示されたときに自動的に反転します。以下は、参考のために2つのシナリオです。

シナリオ 1: プレゼンターが最初にドキュメントを撮影し、次にカメラヘッドを上に向けて自分自身を撮影する場合、自動回転機能がオンになっていると、ライブ画像が自動的に反転します。



シナリオ 2: プレゼンターが最初に自分自身を撮影し、次にカメラヘッドを下に向けてドキュメントを撮影する場合、自動回転機能がオンになっていると、ライブ画像が自動的に反転します。



カメラ設定

OSD メニュー

OSD メニューからすべてのカメラ設定を構成できます。OSD メニューにアクセスするには、HDMI ケーブルを使用してユニットをモニターまたはテレビに接続します。次に、ユニットに付属のリモコンまたは機能ボタンを使用して、OSD メニューを操作できます。

この章の内容は、付属のリモコンを使用した OSD 操作について説明しています。

リモコンのメニューボタンを押して、OSD メニューを表示します。

- ▲, ▼, ◀, ▶ 選択メニューの上下左右移動
- ↵ 項目の選択、決定
- ▲, ▼ メニュー項目の移動
- ↵ 設定を決定

イメージ	明るさ	+
ピクチャーインピクチャー	コントラスト	114
アスペクション	彩度	-
オーディオ	プレビューモード	
設定	画像効果	
システム	ミラー	
	自動回転	
	露出制御	
	露出値	
	ホワイトバランス	
	WB補正 ブルー	
	WB補正 アンバー	
	フォーカス	

イメージ

イメージ	明るさ	+
ピクチャーインピクチャー	コントラスト	114
プレゼンテーション	彩度	-
オーディオ	プレビューモード	
設定	画像効果	
システム	ミラー	
	自動回転	
	露出制御	
	露出値	
	ホワイトバランス	
	WB補正 ブルー	
	WB補正 アンバー	
	フォーカス	

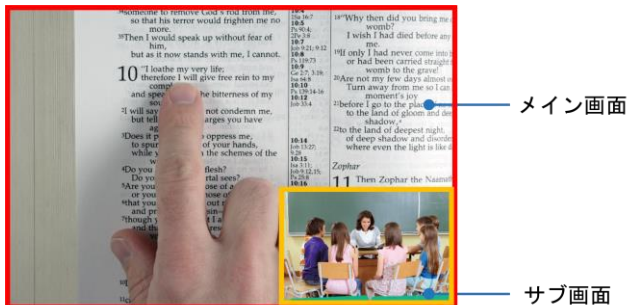
- **明るさ:** 明るさを値(0-255)の範囲で調整します。
- **コントラスト:** コントラストを値(0-255)の範囲で調整します。
- **彩度:** 彩度を値(0-255)の範囲で調整します。
- **プレビューモード:** モードを選択します。
 - **ノーマル:** 通常の画質
 - **動画:** フレーム数を優先します。
 - **高画質:** 最大解像度を優先します。
- **画像効果:** 画像効果を選択します。
 - **カラー:** カメラ映像を通常の色状態で表示します。
 - **モノクロ:** カメラ映像をモノクロ表示にします。
 - **音が:** カメラ映像をネガ反転表示にします。
- **ミラー:** 映像の左右反転を有効または無効にします。
- **自動回転:** 上下の自動回転を有効または無効にします。
- **露出制御:**
 - **自動:** 露出を自動調整します。
 - **手動:** 露出を手動調整します。
- **露出手動調整:** 露出を値(0-99)の範囲で調整します。
- **ホワイトバランス:**
 - **自動:** ホワイトバランスを自動調整します。
 - **手動:** ホワイトバランスを手動調整します。
- **手動 WB 青:** ホワイトバランス(青)を値(0-255)の範囲で調整します。
- **手動 WB 赤:** ホワイトバランス(赤)を値(0-255)の範囲で調整します。
- **フォーカス:** フォーカスを値(0-1023)の範囲で調整します。

ピクチャーインピクチャー

ピクチャーインピクチャー(PIP)機能を使用すると、A30からのカメラ映像とUSBカメラからのカメラ映像の2つのカメラ映像が合成された画面を表示できます。

イメージ	PIPモード	オン
ピクチャーインピクチャー	メイン画面切り替え	オフ
アプレケーション	位置	
オーディオ	Size	
設定	PIP自動起動	
システム		

- **PIPモード:** PIPモードを手動で有効または無効にします。PIPモードを手動で表示するには
 1. A30のUSB Type-A端子にUSBカメラを接続します。
 2. OSDメニュー→ピクチャーインピクチャー→PIPモードの項目をオンに設定します
 3. 必要に応じて、メインビューを切り替えるか、サブビューの位置またはサイズを調整します。
 4. PIPモードを無効にするにはOSDメニュー→ピクチャーインピクチャー→PIPモードの項目をオフに設定します
- **メイン画面切替:** メイン画面に表示するビデオソースを選択します。A30のカメラまたは外部カメラ(A30のUSB Type-A端子に接続されたUSBカメラ)を選択できます。



- **位置:** サブ画面を表示する位置を指定します。手動の場合は▲、▼、◀、▶ ボタンを使用してサブ画面を表示する位置を調整できます。
- **サイズ:** サブ画面の大きさを選択します。(大または小の2種)
- **PIP自動起動:** A30にUSBカメラが接続された際にA30が自動的にPIPモードを起動させるには、この項目を有効にします。この項目を機能するためには
 1. OSDメニュー→ピクチャーインピクチャー→PIPモードの項目をオンに設定します
 2. OSDメニュー→ピクチャーインピクチャー→自動的にPIPモードを開始するをオンに設定します。
 3. USBカメラをA30のUSB Type-A端子に接続すると、PIPモードの画面が表示されます。

プレゼンテーション

イメージ	スポットライト	オン
ピクチャーインピクチャー	マスク	オフ
プレゼンテーション	画面分割	
オーディオ	タイマー	
設定	タイマー間隔	
システム		

■スポットライト: 機能を有効または無効にします。

スポットライトは、カメラビューの中央領域に焦点を合わせ、残りのすべての領域をカバーします。

スポットライトを有効にするには:

- 1.[OSD]メニュー>[プレゼンテーション]>[スポットライト]に移動し、[オン]を選択すると、カメラの中央が表示されます。
- 2.必要に応じて、リモコンの▲、▼、◀、および▶ボタンを使用して、カメラ表示範囲を調整します。
- 3.リモコンのスポットライトボタンを再度押すと、スポットライト機能は無効になります。

■マスク: 機能を有効または無効にします。

マスクはカメラ映像の一部を隠し、プレゼンターがカメラ映像の表示したい部分のみを表示できるようにします。

マスクを有効にするには:

- 1.[OSD]メニュー>[プレゼンテーション]>[バイザー]に移動し、[オン]を選択すると、カメラ左上の映像が表示されます。
- 2.リモコンの▲、▼、◀、および▶ボタンを使用して、映像を隠す範囲を調整します。
- 3.リモコンのマスクボタン再度押すと、マスク機能は無効になります。

■画面分割: 表示画面を2つに分割します。一方の側にはカメラのライブビューが表示され、もう一方の側にはUSBドライブに保存された静止画またはビデオのサムネイルが表示されます。分割オプションには、左、右、上、下が含まれます。

分割オプションを選択した後、リモコンの▲、▼、◀、および▶ボタンを使用して、キャプチャ画像またはビデオを選択します。を押して画像を表示するか、ビデオを再生します。

■タイマー: タイマーのカウントダウンを開始、一時停止、または停止するように選択します。

オプションで、以下のタイマー間隔を設定できます。[開始]を選択すると、ライブビューの上部中央にタイマーが表示されます。タイマーを一時停止または停止するには、リモコンのタイマーボタンを押し、OSDメニューの[一時停止]または[停止]を選択します。

■タイマー間隔: 上記のタイマーの間隔を設定します。

オーディオ

イメージ	ノイズ抑制	オン	✓
ピクチャーインピクチャー	エコーキャンセル	オフ	
プレゼンテーション	マイク音量		
オーディオ	スピーカー音量		
設定	外部音声入力		
システム			

- **ノイズ抑制:** ノイズリダクション機能を有効または無効にします。
- **エコーキャンセル:** エコーキャンセル機能を有効または無効にします。
- **マイク音量:** マイク音量を値(0-32)の範囲で調整します。
- **スピーカー音量:** スピーカー音量を値(0-15)の範囲で調整します。
- **外部音声入力:** オーディオ入力ソースを選択します。MIC 入力と LINE 入力を選択できます。

設定



- **キャプチャー解像度:**キャプチャーされた画像の解像度を選択します。
 - **13M:** キャプチャ画像に 4208x3120 の解像度を適用します。
 - **ノーマル:** キャプチャ画像の解像度は、出力表示<[システム]> [出力表示] で選択された解像度に基づきます。
- **キャプチャ品質:** キャプチャ画像の品質を選択します。
- **キャプチャタイプ:** 一度に1つの画像を手動でキャプチャするには、[シングル]を選択します。設定されたキャプチャ間隔に基づいて画像を継続的にキャプチャするには、[連続]を選択します。画像の連続キャプチャを停止するには、リモコンのキャプチャボタンを押します。
- **キャプチャ間隔:** 上記のキャプチャタイプで[連続]が選択されている場合、間隔を設定できます。
- **保存先:**この機能を設定するには、最初に USB ケーブルをカメラから取り外します。キャプチャ画像または録画ビデオを保存するストレージを選択します。オプションには、内部ストレージまたは USB ドライブが含まれます。

[注]

1.本機は USB ドライブを自動的に検出します。USB ドライブが接続されている場合、データを保存するため USB ドライブを自動的に割り当てます。

2.カメラの内部ストレージには、最大 200 枚の画像のみを保存できます。動画を保存したい場合は、本機に USB ドライブを接続してください

- **フォーマット:**この機能を設定するには、最初にユニットから USB ケーブルを取り外します。内蔵または USB ドライブストレージをフォーマットして、すべてのデータを完全に消去できます。
- **USB から PC へ:** この機能を設定するには、最初に USB ケーブルをユニットから取り外します。USB ケーブルを介してユニットを PC に接続する場合は、カメラを選択して Web カメラとして使用するか、ユニットから PC に画像または記録を転送する場合はストレージを選択します。
- **USB ストリーミング解像度:** この機能を設定するには、最初にユニットから USB ケーブルを取り外します。ストリーミング解像度を選択します。オプション(最大 4K または最大 1080p)。
- **電源周波数:** 50Hz または 60Hz を選択します。使用する地域に応じて電源周波数を選択してください。

システム



- **言語:**言語を選択します。
- **ビデオ出力解像度:** 出力されるビデオ解像度を選択します。カメラは自動的に出力デバイスの解像度を検出し、最大解像度で設定します。
- **保存:** 内部保存メモリから画像をバックアップする外部ストレージを選択します。
- **設定内容保存:** 明るさ、プレビューモード、コントラストなどの設定内容をプロファイルとして保存します。最大3つのプロファイルを保存できます。設定を実施した後、プロファイルを選択し、リモコンのボタンを押して指定番号にプロファイルとして保存します。
- **設定内容呼び出し:** 保存した設定プロファイルの呼び出し、または削除を行います。
- **機器情報:** カメラの情報を表示します。
- **初期化:** すべての設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

OSD メニュー階層表

階層1	階層2	階層3
イメージ	明るさ	0~255
	コントラスト	0~255
	彩度	0~255
	再生	通常/動画優先/画質優先
	エフェクト	カラー/モノクロ/ネガ
	ミラー	オン/オフ
	自動回転	オン/オフ
	露出制御	自動/手動
	マニュアル露出 ※この機能は、露出設定で「手動」を選択した場合にのみ表示されます。	0~99
	ホワイトバランス設定	自動/手動
	マニュアル WB 青 ※この機能は、ホワイトバランス設定で「手動」を選択した場合にのみ表示されます。	0~255
マニュアル WB 赤 ※この機能は、ホワイトバランス設定で「手動」を選択した場合にのみ表示されます。	0~255	
フォーカス	0~1023	
ピクチャーインピクチャー	PIP モード	On/Off
	メイン画面切替	A30 カメラ/外部カメラ
	位置	左下/左上/右上/右下/手動
	サイズ	大/小
	PIP 自動起動	オン/オフ
プレゼンテーション	スポットライト	オン/オフ
	マスク	オン/オフ
	画面分割	左/上/右/下
	タイマー	開始/一時停止/停止
	タイマー間隔	1~120 秒

階層1	階層2	階層3
音声	ノイズ抑制	オン/オフ
	エコーキャンセル	オン/オフ
	マイク音量	0~32
	スピーカー音量	0~15
	音声入力ソース	マイク入力/ライン入力
設定	キャプチャ解像度	13M/ノーマル
	キャプチャ品質	最高/高/ノーマル
	キャプチャ方式	シングル/連続
	キャプチャ間隔 ※この機能は、キャプチャタイプで「連続」を選択した場合にのみ表示されます。	1~600 秒
	ストレージ	保存メモリ/USB ドライブ
	フォーマット	保存メモリ/USB ドライブ
	USB から PC	カメラ/外部ストレージ
	USB 出力解像度	最大 4K/最 1080P
	電源周波数	50Hz/60Hz
システム	言語	English/Traditional Chinese/日本語/German/ French/Spanish/Simplified Chinese/Italian/Russian/ Indonesia/Finland/Polish
	出力解像度	3840x2160 @60 3840x2160 @30 1920x1080 1280x720 1024x768
	保存	USB Drive
	設定内容保存	Profile 1/Profile 2/Profile 3
	設定内容呼び出し	Profile 1/Profile 2/Profile 3
	機器情報	カメラ情報
	初期化	いいえ/はい

製品仕様

カメラ仕様

センサー	1/3.06 インチ CMOS
ピクセル数	13 メガピクセル
フレームレート	3840x2160(4K):最大 30 fps 1080p 以下:最大 60fps
ホワイトバランス	自動/手動
露出	自動/手動
プレビューモード	ノーマル/モーション/高品質
画像効果	カラー/白黒/ネガティブ
出力解像度(USB-UVC)	3840x2160, 1920x1080, 1280x720, 1024x768, 800x600, 640x480
ディスプレイ出力(HDMI)	3840x2160, 1920x1080, 1280x720, 1024x768

カメラ調整 仕様

レンズ回転	右:90° 左:90° 上:90° 上、下:45°
撮影範囲	A3 サイズ以上
ズーム倍率	最大 20 倍デジタルズーム
フォーカス調整	オートフォーカス・手動フォーカス

インターフェイス

HDMI 出力	1 ポート(4K 出力対応)
USB Type-A 端子	1 ポート (外部 USB ドライブまたは外部カメラ接続用)
USB Type-C 端子	1 ポート(USB カメラとして PC へ接続用)
音声入力	1 ポート (ライン入力/マイク入力、3.5mm ステレオ) ライン入力レベル:1Vrms(最大) マイク入力レベル:50mVrms(最大); 供給電圧:2.5 +/- 0.5(V)
スピーカー出力	6W スピーカー、(目安 6 m ³)
内蔵マイク	搭載(集音範囲:約 5m)
DC 12V 入力	電源差込口

機能

OSD メニュー表示	対応
ファームウェア更新	ソフトウェア AVerTouch から更新
LED ランプ	カメラ部に内蔵 (消費電力 0.5W)
内部ストレージ	静止画 200 枚まで保存可能
外部ストレージ	FAT32 形式の USB ストレージ 最大 32GB まで対応

自動回転	対応（重力センサー対応）
音声処理	AEC, 環境音ノイズ低減、 ノイズリダクション(IntelliGo社のAIノイズキャンセリング技術)
一般	
電源	DC 12V, 100-240VAC, 50-60Hz
消費電力	ランプ点灯時:最大 TBD W max., ランプ消灯時: 最大 TBD W.
本体寸法（横 x 縦 x 高さ）	アーム展開中: TBD アーム収納時: 97 x 98 x 185 mm
本体重量	TBD

仕様は予告なく変更する場合があります。

トラブルシューティング

このセクションでは、ユニットの使用中に一般的な問題を解決するための多くの役立つヒントを提供します。

Q プレゼンテーション画面に画像が表示されません。

1. 本マニュアルに記載された通り、すべての端子の接続を確認してください。
2. ディスプレイ出力側の解像度設定を確認してください。
3. HDMI ディスプレイ出力の場合、ディスプレイデバイスとユニットの両方が同期するのを待つ間に遅延が発生します。画面にカメラの画像が表示されるまで、約 4～7 秒お待ち下さい。

Q プレゼンテーション画面の画像が歪んでいるか、画像がぼやけています。

1. 変更された設定がある場合は初期化を行い、すべてデフォルト設定にリセットしてください。
2. 必要に応じて、明るさとコントラストのメニュー機能を使用して歪みを低減します。
3. 画像がぼやけている、または焦点が合っていない場合はリモコンのオートフォーカスボタンを押し、フォーカスを再調整します。